



# シュンデンタルタイムズ 12

2022

今月の特集

見せる治療 Part2

先月号では、シュンデンタルが考える「**見せる治療**」についてお伝えしました。今月号ではその続編としてお送りしたいと思います。

先月号の  
No.046 は  
こちらをご覧ください。



## 口腔ケアの啓蒙



口腔内ケアについて理解を深めてもらい、長きにわたって健康な歯であり続けられるよう、歯科医師は口腔内ケアについて患者さまに伝える義務があります。治療や健康な歯の維持だけではなく、患者さま皆さまに、口腔内ケアの知識を広めることが歯科医師・**歯科衛生士の使命**です。そのために、**見せる環境を整備し、『見せる』→『理解していただく治療』**を实践する。

これもシュンデンタルクリニックの基本理念となっています。

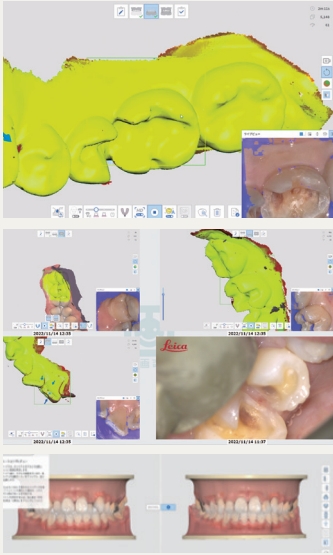
## 実は消毒室も・・・

治療の際使用する器具が、しっかりと消毒・滅菌されていることも重要と考え、可視化するために消毒室はガラス張りにしています。**あえて患者さまが見える場所で消毒・滅菌の作業を行なっております。**

本来は目にする事のないバックヤードでの作業をご覧いただくのは、**患者さまとのコミットメントの一つとして捉えています。**



## 歯形を診てもらう



イントラオーラルスキャナー（以下:IOS）を導入しました。

IOSは光線を利用しコピー機のように歯形を取る機械です。従来のゴムのような材料を用いた型取りが不要で快適に型取りできるメリットがあります。

通院いただいている患者さまに段階的に運用を始めておりますが、評判は上々です。

デジタル技術によるシュミレーションソフトを用いて矯正治療や審美治療後のゴールをすぐに共有することが出来ます。

まさに、見せる治療の最先端です。

他にも様々な機能があり、スキャンするだけに留まらない、様々な可能性をIOSは広げてくれそうです。

ここからは、次号にて詳しくお話させていただきます。

次号に続く

## 事務長の孤独のグルメ

今月の孤独のグルメは、

北海道函館市亀田本町30-10 焼肉・手羽先道場大ちゃん

焼肉。言わずと知れた王道料理。とは言えその正解は人それぞれ。部位や焼き方、タレに薬味。無限のパターンがある未知の料理。昔は、バラ肉なんて言ってとにかく我先に食べた。まだ生焼けなんてことも…しかし、結果ウエルダンが美味しいことに気づく30代後半。厚切りの肉にありつけるようになったからだ。両面をしっかりと焼き中に程よい水分と旨みを閉じ込め前歯で切り裂き奥歯で噛み潰す。「健康な歯ありがとう」。大ちゃんの焼肉は厚めのカットだ。白飯とともに…。ご飯と焼肉の組み合わせが邪道?? 何を言う! 子供が食べないじゃないか! そして俺は、下戸なのだ! 野菜に肉汁を纏わせて食べる…子供たちよ。これが大人の焼肉なのだ。「肉だけじゃなく、野菜も食べなさい!」そんなこともう言わせない。肉と野菜を堪能できる素晴らしい王道焼肉の店だった。

うまい!



## シュンデンタルクリニック

〒041-0802 北海道函館市石川町 461-38 TEL 0138-47-3737

<http://shundc.jp/>